

平成 17 年 10 月 31 日

各 位

会 社 名 ネットビレッジ株式会社
代表者名 代表取締役社長 三浦浩之
(コード番号 2323)
問合せ先 取締役経営管理部長 木根渕建
(TEL 03-5350-7800)

簡易株式交換による株式会社エンコード・ジャパンの完全子会社化に関するお知らせ

当社と株式会社エンコード・ジャパン（本社：東京都品川区、代表取締役社長：佐藤宣幸）は、平成 17 年 10 月 31 日開催の各社の取締役会決議を経て、当社が、株式会社エンコード・ジャパンにおける株主総会決議を条件に、同社を株式交換により完全子会社化する旨の株式交換契約書を締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、本株式交換は、商法第 358 条の規定による簡易株式交換により行います。

記

1. 株式交換による完全子会社化の目的

エンコード・ジャパンは、今後急速な成長が期待されるブロードバンドコンテンツ配信市場で基幹技術となるエンコードサービスの提供を中核事業としています（「エンコード」とは、音声、画像、映像などのコンテンツ素材をデジタル処理あるいはデジタル変換する技術のことです）。

エンコード・ジャパンは、エンコード専門の技術スタッフを擁し、独自に開発したアーキテクチャを採用したシステムにより処理時間を大幅に短縮するなど、「高品質、高スピード、低コスト」によるエンコーディングを実現しており、株式会社USENを含むブロードバンドコンテンツ配信大手企業を主要な顧客としています。

総務省の報告書などによると日本におけるブロードバンドの世帯普及率は2010年までに100%に達すると推測されており、このインフラ整備を背景とした動画配信（ストリーミング）を含むリッチコンテンツ配信市場は、広告収入を勘案すると2006年までに現在の10倍近い2,700億円市場になると予想されています（総務省およびその他第三者機関の公表資料から当社が試算）。

当社は、このようなブロードバンドインフラの急速な普及に加え、携帯キャリアによる高速通信網の整備、パケット料金の低廉化、携帯端末の高機能化などを背景としインターネット利用における携帯電話の役割が更に高まり、当社の強みである「パソコンと携帯電話の連携・融合」を前提としたリッチコンテンツ配信に対する需要は益々高まってくると考えております。

当社は、エンコード・ジャパンの完全子会社化により、このようなブロードバンドの急速な普及に併せて拡大が期待されるエンコード市場からの収益機会を獲得するとともに、当社がもつり

ッチコンテンツ配信事業の基幹技術であるエンコード技術とコンテンツホルダーとのネットワークを当社グループに取り込み、当社既存事業とのシナジー効果を最大限発揮することで、当社の強みであるパソコンと携帯電話の連携・融合によるインターネットサービスの更なる充実を図ってまいります。

2. 株式交換の条件等

(1) 株式交換の日程

平成 17 年 10 月 31 日	株式交換契約書承認取締役会
平成 17 年 10 月 31 日	株式交換契約書の締結
平成 17 年 11 月 16 日 (予定)	株式交換契約書承認株主総会 (株式会社エンコード・ジャパン)
平成 17 年 12 月 7 日 (予定)	株式交換の日・株券交付日

当社は、商法 358 条第 1 項に基づき株主総会の承認を得ない簡易株式交換により実施いたします。

(2) 株式交換比率

	ネットビレッジ株式会社 (完全親会社)	株式会社エンコード・ジャパン (完全子会社)
株式交換比率	1	4.69

(注) 1. 株式の割当比率

株式会社エンコード・ジャパンの株式 1 株に対して、ネットビレッジ株式会社の普通株式 4.69 株を割当交付致します。

2. 株式交換比率の算定根拠

当社が株式交換比率の算定を依頼した第三者機関である神谷町総合会計事務所から提出された算定結果を参考に、両社で総合的な検討を行い協議した結果、上記のとおり交換比率に合意致しました。なお、上記の株式交換比率は、算定の前提となる諸条件に重大な変更が生じた場合は、両社で協議のうえ、変更することがあります。

3. 第三者機関による算定結果、算定方法および算定根拠

神谷町総合会計事務所は、非上場会社である株式会社エンコード・ジャパンについて、同社から提出された諸資料等に基づき株価算定を行い、本件の株価算定に最も適していると考えられるディスカунテッド・キャッシュ・フロー (DCF) 法により株価算定を行いました。また、上場会社である当社については、平成 17 年 9 月 1 日から平成 17 年 9 月 30 日までの大阪証券取引所ヘラクレス市場終値の平均株価を用いた市場株価平均法により株価算定を行いました。

4. 株式交換により割当交付する株式数

株式交換に際しては、当社の普通株式 938 株を割当交付いたします。

(3) 株式交換交付金

株式交換交付金の支払は行いません。

3. 株式交換の当事会社の概要 (注) 1

(1)商号	ネットビレッジ株式会社 (完全親会社)	株式会社エンコード・ジャパン (完全子会社)
(2)事業内容	インターネットサービス事業	映像、音響に関わる企画及び制作、 インターネットのホームページの 企画及び立案
(3)設立年月日	平成9年3月3日	平成12年9月14日
(4)本店所在地	東京都渋谷区初台一丁目46番3号	東京都品川区東五反田一丁目 7番11号
(5)代表者	代表取締役社長 三浦浩之	代表取締役社長 佐藤宣幸
(6)資本金	1,138,071千円 (注) 2	10,000千円
(7)発行済株式総数	117,504株 (注) 3	200株
(8)株主資本	418,964千円 (注) 2	16,309千円
(9)総資産	1,020,651千円 (注) 2	197,173千円
(10)決算期	3月	8月
(11)従業員数	24名	8名
(12)主要取引先	(株)エヌ・ティ・ティ・ドコモ 京セラコミュニケーションシステム(株)	(株)USEN (株)ファンダンゴ
(13)大株主及び持株比率	榎本大輔 26.38% 大阪証券金融(株) 4.77% クレディット スイス チューリッヒ 4.30% ゲインウェル セキュリティーズ カンパニー リミテッド 3.37% クロス・ヘッド株式会社 2.55% 他 (注) 2	佐藤宣幸 80% Wealth Wave International Investment Limited 20% (平成17年9月30日現在)
(14)主要取引銀行	商工組合中央金庫 東京三菱銀行	三井住友銀行
(15)当事会社の関係	資本関係	なし。
	人的関係	役員・従業員等の人事交流はありません。
	取引関係	なし。

(注) 1 ネットビレッジ株式会社については平成17年3月31日現在、株式会社エンコード・ジャパンについては平成17年8月31日現在の内容で記載しております。

2 平成17年4月15日を払込期日とする第三者割当増資を実施したことにより、資本金、発行済株式総数、株主資本及び総資産は、それぞれ増加しております。

3 平成17年4月15日を払込期日とする第三者割当増資、平成17年9月1日を効力発生日とする株式併合、新株予約権の権利行使により、平成17年9月1日時点における発行済株式総数は、18,771.20株となりました。

(16)最近3決算期間の業績

(単位：千円)

決算期	ネットビレッジ株式会社 (完全親会社)			株式会社エンコード・ジャパン (完全子会社)		
	平成15年3月期	平成16年3月期	平成17年3月期	平成15年8月期	平成16年8月期	平成17年8月期
売上高	1,100,074	1,135,366	929,221	206,987	390,019	502,233
営業利益	126,128	33,876	460,728	3,231	2,634	42,706
経常利益	86,825	34,071	473,259	3,056	3,501	34,490
当期純利益	155,956	186,740	595,576	2,936	2,829	6,111
1株当たり当期純利益(円)	2,708.51	3,181.98	5,069.13	14,682.92	14,147.92	30,557.83
1株当たり年間配当金(円)	-	-	-	-	-	-
1株当たり株主資本(円)	20,462.28	17,268.51	3,565.53	36,840.75	50,988.67	81,546.50

4. 株式交換後の状況

(1) 商号、事業内容、本店所在地、代表者

変更ございません

(2) 資本金

株式交換による当社の資本金の増加はありません。

(3) 業績に与える影響

本件が、今後の当社連結業績に与える影響については、売上及び利益の向上が見込まれますが、その金額等に関しては現在精査中であり、確定し次第速やかに別途開示する予定であります。

以 上